

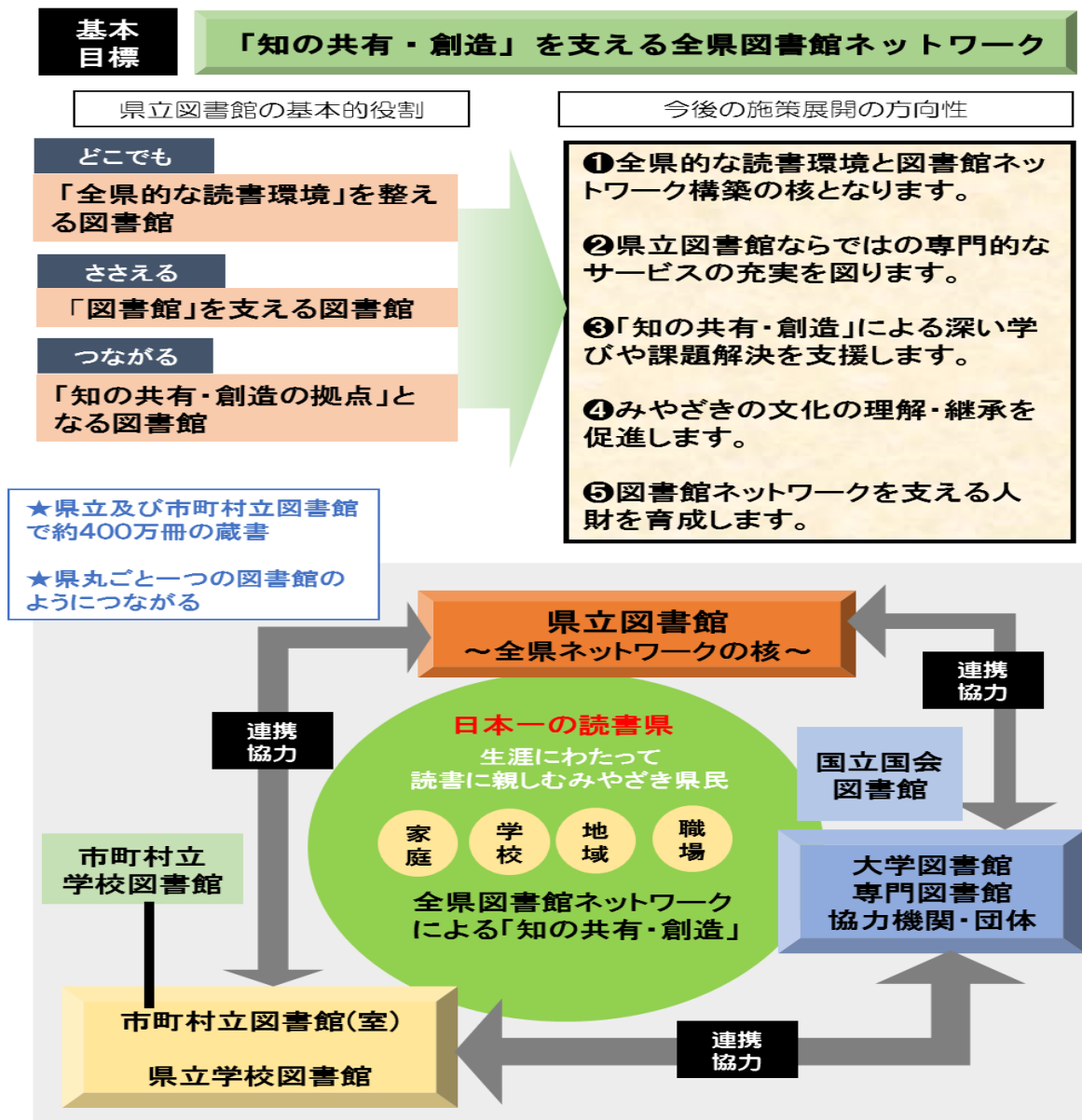
# 令和3年度の運営方針等について

## 1 運営方針

宮崎県立図書館は、県の中核図書館として、今後目指すべき姿や施策展開の方向性等を明確にした平成30年度から向こう10年間の「県立図書館ビジョン」を、平成29年12月に策定しました。

当該ビジョンにおいては、「知の共有・創造」を支える全県的な図書館ネットワークを基本目標に掲げて、県立図書館を核に、市町村立図書館(室)や学校図書館、大学図書館等との連携・協力により、県内の図書館全体の振興を図ることとしています。

### ■ 県立図書館ビジョンの全体像



そして、これを具体化し、着実に実行するため、平成30年度から向こう3年間に優先的に取り組む施策や数値目標等を定めた「第1期アクションプラン」を、平成30年3月に策定し、着実に取り組んできました。

その結果、市町村立図書館(室)等との「顔の見える」関係づくり、県立高等学校とのマイライン接続など、図書館ネットワークの充実につながる成果が出てきています。一方では、令和元年度より世界的に広がっている新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、図書館利用者の安心・安全を保ちながら、図書館が学習の場をどう提供するか、必要とされる情報や正確な情報をどう提供していくかなど、今後の運営の在り方について多くの課題を投げかけています。

令和3年度においては、これまでの課題を踏まえ、第2期アクションプランを策定し、下記の5つの「今後の施策展開の方向性」に沿った施策を積極的かつ総合的に展開します。その中で、「重点取組事項」として下記の5つを定めます。

## 県立図書館ビジョン及びアクションプランに定める 施策展開の方向性

- I 全県的な読書環境と図書館ネットワーク構築の核
- II 県立図書館ならではの専門的なサービスの充実
- III 「知の共有・創造」による深い学びや課題解決の支援
- IV みやざきの文化の理解・継承の促進
- V 図書館ネットワークを支える人財の育成

## 《令和3年度重点取組事項》

- 事項1 専門的資料とレファレンスサービスの充実
- 事項2 地域資料の収集・整理及び情報発信
- 事項3 市町村図書館(室)・学校図書館に対する支援
- 事項4 県内公立図書館(室)職員の専門的知識  
・スキルの向上
- 事項5 新型コロナとの共生やデジタル化に対応した  
図書館サービスの調査研究

## 2 令和3年度の主な取組

### I 全県的な読書環境と図書館ネットワーク構築の核

#### 重点 取組

#### ○ 市町村立図書館（室）訪問支援

県立図書館内の要請に応じ、職員で編成した「市町村支援チーム」によって市町村立図書館（室）等を定期的に訪問し、読書振興、資料収集・保存、施設運営等についての支援を行う。

#### 重点 取組

#### ○ 学校図書館の活用推進

県立学校・市町村等と連携を図り学校図書館の活用を推進するための支援を行う。また、学校図書館を活用した読書活動や児童生徒の「主体的・対話的で深い学び」の推進について、総合的な支援を行う。

#### 重点 取組

#### ○ 県内公立図書館職員を対象とした専門研修

県内公立図書館職員の資質向上を図るために、公立図書館等の職員を対象とする専門的な研修を行う。

#### ○ 図書配送システムの運用と拡充の検討

図書配送システム「マイラインサービス」や「やまびこ文庫」を運用しその制度周知を積極的に行うとともに、図書配送システムの接続先の拡充について必要な協議・検討を行う。

#### ○ 図書館ネットワークの充実

市町村立図書館（室）、学校図書館及び大学図書館等の職員との情報共有・意見交換を積極的に行い、「顔の見える関係」づくりをさらに進める。

#### ○ 収蔵対策の検討をはじめとする老朽化対策

所蔵資料の収蔵対策や、老朽化対策、危機管理対策について計画的に必要な措置を行う。

## II 県立図書館ならではの専門的なサービスの充実

### 重点 取組

- **専門的資料の収集・整理・保存・提供**  
市町村立図書館（室）との役割分担を踏まえつつ、専門的な資料・データベース等の計画的な収集・整理・保存・提供に努める。

### 重点 取組

- **レファレンスサービスの提供と充実**  
県立図書館の有する専門書や地域資料、データベースを活用したレファレンスサービスを適切に提供するとともに、その充実を図るため、専門機関との連携や、担当職員の能力向上に努める。
- **施策や動向に対応した資料の充実**  
県の課題や重点施策に関する情報の収集に努めるとともに、それらに対応した資料を充実させる。
- **生涯読書活動の推進に資するサービスの実施**  
県立図書館ならではの児童サービス、ヤングアダルトサービス、高齢者サービス、障がい者サービスを行う。また、時事に応じたテーマ展示や多世代を対象とした作文募集、モデル的な新しい読書スタイルの市町村への普及を図る。
- **読書活動推進団体への支援**  
関係機関・団体等と連携しながら読書に係る知識・技術の向上に向けた情報提供など、読書活動推進団体に対する支援を行う。
- **ビジネス支援サービスや医療・健康情報サービスの実施**  
図書館の持つ資源（司書、資料・データベース、施設）を生かし、関係団体等と連携しながら、ビジネス支援サービスや医療・健康情報サービスを提供する。

### Ⅲ 「知の共有・創造」による深い学びや課題解決の支援

#### ○ 図書館活動等の情報発信

当館の持つ情報資源や市町村支援等の事業について、県民への周知を図るため、ホームページ、SNS、広報誌等を通じてよりわかりやすく、効果的な情報発信を行う。

#### ○ 県民への様々な学習機会の提供

関係機関と連携した県政の重点施策等に関するギャラリー展示や巡回展、自主企画展、各種相談事業、児童・生徒の調べ学習の来館受入れ等、多様な学習機会の提供に努める。

#### ○ 市町村立図書館（室）へのレファレンス等の支援

市町村立図書館（室）が行うレファレンスや市町村職員の資質向上を支援する。

### Ⅳ みやざきの文化の理解・継承の促進

#### ○ 地域資料の収集・整理・保存・活用

重点  
取組

市町村立図書館（室）との情報共有を図り県と市町村の役割分担を検討・整理しつつ、地域資料の収集計画をもとに、効率的・効果的な収集・整理・保存・活用に努める。

#### ○ 杉田文庫の未整理資料の整理

重点  
取組

杉田文庫のうち寄贈・受入れ時より詳細について未整理の書状資料について、分類して正確な法量や内容把握を行う。

#### ○ 本県文化の魅力に関わる情報発信

若山牧水の関連資料が多く収集されている小林邦雄コレクションの展示などを通じて本県の地域文化の魅力を紹介するとともに、令和3年度開催の国文祭・芸文祭において本県文化の情報発信するため、これまで育成した神話・民話の「語り部」の資質向上や成果発表の場を設ける。

#### ○ 地域資料を活用した情報の発信

地域資料を活用した特別展や講座などを通じて、歴史・文化、自然や産業など幅広い地域情報の発信を行う。

## V 図書館ネットワークを支える人財の育成

### ○ 職員の専門的知識・スキルの向上

重点  
取組

専門研修を実施するとともに、外部で行われる各分野の専門研修に計画的に職員を派遣し、得られた専門知識を県立図書館及び市町村図書館（室）にフィードバックする。

### ○ 新型コロナとの共生やデジタル化等に対応するための情報収集

重点  
取組

非来館型サービス等社会状況等の変化に的確に対応するための図書館の運営や法制度の見直し、サービスの動向等に関する情報収集を行う。

### ○ 図書館の運営等の評価・改善

県立図書館協議会やアンケート等を通して図書館の運営について広く外部の意見を聞き、必要な改善に取り組む。